

自治センターだより

やまはし

令和6年 8月号

- ・編集と発行 山橋自治センター
- ・発行責任者 芳賀 眞一
- ・発行所職員 高原伸也；湯澤千春
- ・発行日 令和6年8月1日
- ・☎ ②⑥ -1065 FAX ②⑥ -3109



石ころ多 と きららちゃん

自治センター周囲の草刈り 御礼



6月23日(日)午前6時から自治センター周囲の環境整備(草刈りと花壇の草取り作業)を山橋自治協議会(矢内忠男会長)や各団体に呼びかけ、実施していただきました。当日は雨降る中、19名の方の参加のもと、作業に従事していただきました。雨の作業に、「自分の家では、雨の場合やらない」が、といいながらもご協力をいただき、感謝の言葉しかありません。大変お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

ほたるの森交流会

6月30日(日)板橋の「砂風呂楽々」特設ステージにおいて所部集落資源保全会(大竹克幸代表、大竹重信事務局)による『“第10回ホタルの森交流会”』が開催されました。町民のみならず近況近在から主催者発表で約500名の観客が集まり、相川七瀬の歌謡ショーや太鼓クラブの演奏、大谷徹瑛(奈良県薬剤師執事長)氏の法話、石川吹奏楽団による演奏、フォークグループ案山子による歌、桂竹千代氏による落語、さらには、流しそうめん、ホタルの鑑賞会など10回を記念し盛りだくさんのイベントが開催されました。これほどのイベントは、当地においておそらく初めてではないか、と思われます。雨もなく本事業が終了できたことが何よりの救いでもありました。



豊遊塾移動研修

(竹灯籠づくりに挑戦)



本年度豊遊塾(鈴木勝徳塾長)の開講式が、6月25日(火)自治センターで開催し、事業計画や役員を選出し、本年度のスタートを切りました。早速1回目の事業として、福島市飯坂町の医王寺に出向き、竹灯籠づくりに挑戦しました。電動ドリルを使い、絵柄に沿った穴あけ作業に皆、没頭しました。完成後は、照明を点灯し、それぞれに満足気でもありました。なお、完成品は、秋に開催予定の文化祭に展示する予定です。なお、本年度役員は、次のとおりです。

- ◎ 塾長—鈴木勝徳
- ◎ 副塾長—橋本喜満
- 会計—小木豊治

女性クラブ赤べこ絵付け体験

女性クラブ(小木啓子代表)では、赤べこの絵付け体験研修を7月20日(土)会津若松市に出向き、実施してきました。12名参加により真剣に絵心を発揮していました。



絵筆など何十年も触れる機会がなかったが、久しぶりの挑戦となりました。なお、完成品は文化祭で…。



“支えあい”の地域づくりをめざして…

山橋地区自治協議会福祉部会では、“住民一人ひとりが安心して暮らせるよう、地域福祉の向上をめざし、その仕組みづくりを進めています。

- ① 隣近所との交流促進による、コミュニティの形成
- ② 両隣や隣組の助け合い精神で、地域内の見守りと助けあいの実践



懐かし(思い出)の童謡・唱歌

⑬

“海”

1. 松原遠く 消えゆるところ 白帆の影は浮かぶ 干し網浜に 高くして
かもめは低く 波に飛ぶ 見よ昼の海 見よ昼の海
2. 島山闇に しるきあたり 漁火光り淡し 寄る波岸に ゆるくして
浦風かるく いさご吹く 見よ夜の海 見よ夜の海



文芸

(川柳)

○ 小湊ミドリさんの作品

・友だちも 長いつきあい たからもの ・あじさいの 喜色満面 ゆの花

○ 太楽キヨ子さんの作品

・母ちゃんの 野菜うまいと おだてられ ・バスおりて 百合の香匂う 峠道



ちょっと笑える 川柳

- ・振り込めと 言われたその額 持てない
- ・体重計 踏む位置ちょっと 変えてみる
- ・前向きで 駐車場にも励まされ
- ・おーいお茶 つぎの言葉は 入ったぞ
- ・ついに来た 俺も週休 7日制
- ・タバコより 体に悪い 妻のグチ
- ・デジカメの エサは何だと 孫に聞く
- ・土地もある 家もあるのに 居場所なし

山橋長寿会“教養講演会”を開催！



山橋長寿会連合会（水野英也会長）では、去る7月30日（火）自治センターにおいて教養講演会を開催しました。講師には、社会教育主事で南山形小学校にも在籍した元、玉川第一小学校校長でもあった、浅川町在住の奥貫四郎先生を迎え、「人生70代から80代が一番面白い！」の演題により、講演をいただきました。大変楽しく、意義ある講演会で参加者30名もほぼ、満足気の時間を過ごすことができました。



企画推進員移動研修…

自治センター企画推進員の移動体験研修を7月27日（土）、会津若松市へ出向き、絵ろうそくの絵づけ体験に挑戦してきました。参加者7名と少なかったのですが、絵筆に触るのも数十年ぶりで、なかなか思うようには、いかなかったようですが、それでも結構、満足気の様子でした。



◇◇◇◎◎◎●○○○○○○●●◎◎◎●○○○

○○○編集雑感○○○



☆ 梅雨明け間近、熱中症警戒アラートが発出、適度な水分補給と室温を下げるためのエアコンや扇風機の利用が呼びかけられています。かつて、危険な暑さから身を守るような呼びかけは、なかったが、最近は頻発されています。家族や自分の身を守ってください。（芳賀）